

第3回 学校運営協議会報告

今回の学校運営協議会では、令和5年度の学校運営についての報告を行いました。また、今年度の学校運営協議会の取組についてのご意見をいただき、引き続き地域とともにある学校づくりを進めていくことができるように、話し合いを行いました。

1 開催日時 令和6年3月8日（金）午前10時00分～午前11時30分

2 場所 大里中学校会議室

3 出席者 13名



4 今年度の取組の報告と来年度に向けて

(1) 教育活動について

- ・ 「特色ある学校づくり」実践報告、現職教育の取組報告
- ・ 生徒の様子から

(2) 教育環境の整備について

- ・ 2学期以降の環境整備状況、来年度に向けた備品・施設要望
- ・ 部活動やコンクール等の表彰生徒について

(3) 教育活動に関するアンケート結果（学校評価）について

- ・ 今年度の成果と課題
- ・ 教育活動についての保護者の意見、要望

【委員からのご意見】

- ・ 学校評価のアンケート結果について教えていただいたが、回答率はどれくらいであったのか？アンケート結果として信頼できるだけの回答を得ることができたのか？

（学校より）

- ・ 回答率は66%程度であった。令和3年度よりFormsを活用し、でアンケートの作成、回答依頼を行っているが、紙媒体でのアンケートに比べ回答率が下がっている傾向にある。そのため、今後できるだけ多くの保護者に回答していただけるよう、取組方を工夫する必要がある。

5 協議事項

(1) 令和6年度の大里中学校の学校運営方針についての説明

- ・ 基本方針、めざす学校の姿や生徒の姿の詳細については、新年度初めに改めて提案予定

(2) 今年度の学校運営協議会の取組について

【委員からのご意見】

- P D C A サイクルをいかした次年度の行事のあり方について
 - ・ R5年度は、行事の時間が予定より延長することが多かった。
 - 子どもたちの「挑戦」に対する結果なのでしかたがない。
 - 生徒主体なので、今年度の反省を次年度の対象学年に伝えるとよい。
- 東門からの生徒の飛び出し対策について
 - ・ 現在、東門の外側に「STOP」の文字と線が書いてある。
 - ・ 門から出たところで、生徒に左右の確認を呼びかけたり、繰り返し生徒に声かけをしたりすることが大切である。
 - ・ 門を出たところで、自転車に乗っている生徒がほとんどであるため、「STOP」の線まで自転車を押していくとよいのではないか。
- 生徒の安全確保のために、学校の敷地である側溝の部分に線を引き、車の運転手にも注意してもらえるとよいのではないか。
- 現在、通学路になっている箇所であっても、危険な箇所があるため、通学路の見直しや横断歩道の設置を要請したりするとよいのではないか。
- 学校と地域とのつながりについて
 - ・ 中学生が地域の行事に参加する際には、「参加」という意識ではなく、「参画」という意識で臨んでほしい。与えられた仕事をこなすのではなく、自分たちに何ができるのかを考える機会としてほしい。
 - ・ 地域の夏祭りなどの行事で飾る「ぼんぼり」作りに、大里中学校の2年生が参加してくれ、「まちづくり」としても大変感謝している。



○令和6年度 第1回学校運営協議会について

- 1 開催日時 令和6年5月25日(土) 午前中
- 2 場 所 大里中学校会議室
- 3 議 題 基本方針の説明・年間予定の説明・地域と連携した活動について